

1 調査概要

本調査は、まちづくりの総合的な方向性を定める第2次奥出雲町総合計画・第2期奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたり、奥出雲町の関係人口である島根リハビリテーション学院の学生を対象に、奥出雲町の住みやすさや今後の定住意向、奥出雲町との関わり方などについて把握し、計画の基本方針や施策の立案に向けた基礎資料とすることを目的とする。

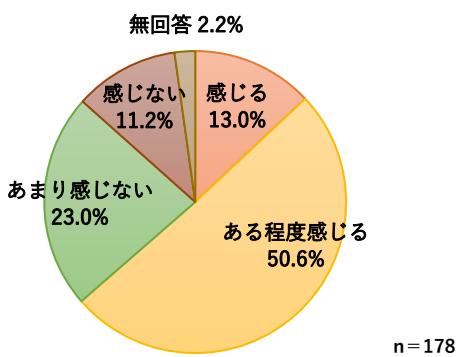
調査期間	令和2年7月上旬～令和2年7月末
調査対象	島根リハビリテーション学院
標本数	全学生：1～4年生（200人）
調査方法	学校を経由した配布・回収調査
有効回収数	178件（有効回収率89.0%）

2 調査結果

（1）奥出雲町について

①奥出雲町への愛着

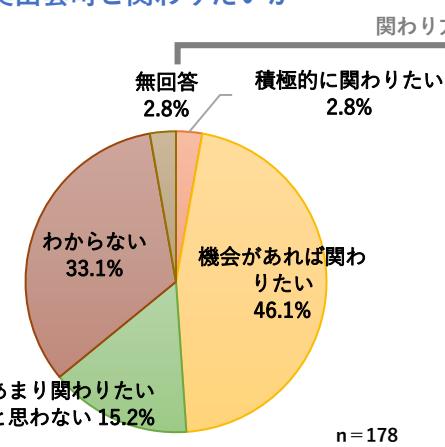
問4 SA



●「奥出雲町に愛着や誇りを感じている」は全体の約6割を占めている。（「感じる」「ある程度感じる」の合計）

③卒業後も奥出雲町と関わりたいか

問12 SA

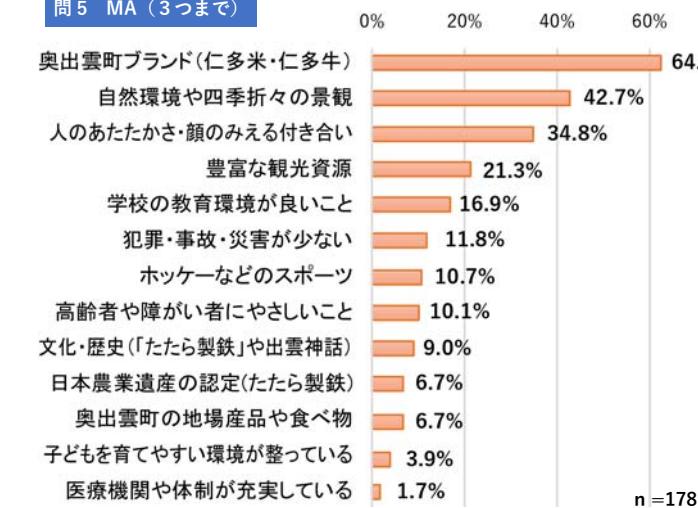


●卒業後も「関わりたい」は全体の約5割を占めている。（「積極的に関わりたい」「機会があれば関わりたい」の合計）

（3）奥出雲町のイメージについて

①奥出雲町の魅力

問5 MA（3つまで）



●「奥出雲町ブランド(仁多米・仁多牛)」が62.4%と最も高い。次いで「自然環境や四季折々の景観」が42.7%、「人のあたたかさ・顔のみえる付き合い」が34.8%となっている。

②奥出雲町の強み（良い点）と弱み（悪い点）

問6 自由記載

強み n=306
1 自然が豊か・景色がきれい 40.8%
2 地域や近所の人気が優しい・あたたかい・近所付き合いが良い 16.0%
2 特産品が豊富・食文化が豊か・米、牛肉、そば等食べ物がおいしい 16.0%
4 田舎・落ち着いている・静か・のんびりした住環境 6.9%
5 住みやすい環境・過ごしやすい気候 4.6%
6 地域のつながりが強い 3.3%
7 温泉・観光地が豊富 2.3%
8 伝統・文化・歴史 2.0%
9 若者が住みやすい・学生に協力的 1.6%
10 お店等の誘惑が少ない・勉強に集中できる 1.3%

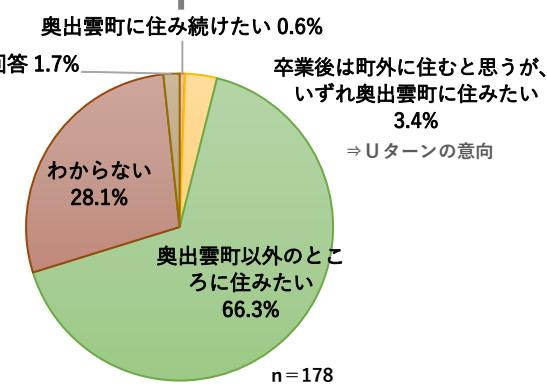
弱み n=294
1 お店が少ない・品ぞろえが悪い・閉店時間が早い 27.9%
2 バスや電車などの公共交通が不便・車がないと移動が困難 18.7%
3 若者向けの施設がない・飲食店や娯楽施設が少ない 15.3%
4 道路整備が不十分・街灯等の設備が少ない・道が狭い・運転ににくい 6.1%
5 人口減少・少子高齢化が進んでいる 5.4%
6 物価が高い 5.1%
7 厳しい自然環境・虫が多い・カエルがうるさい 4.4%
8 通信環境・IT環境 4.1%
8 田舎・周りに何もない 4.1%
10 不便・他の市町村まで遠い・坂が多い 3.4%

（2）将来のことについて

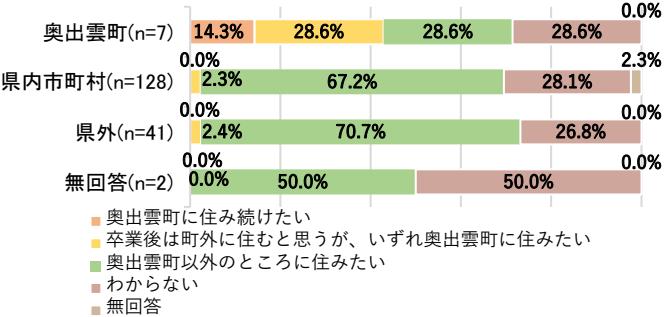
①居住意向

問11 SA

居住意向：理由



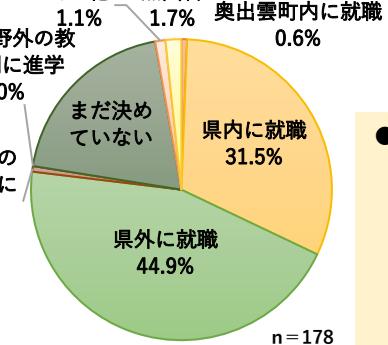
(出身地クロス)



●「奥出雲町以外のところに住みたい」が全体の約6割を占めている。Uターンの意向も含め、奥出雲町に定住する意向は1割未満となっている。（「住み続けたい」は全て町内の出身者による回答）

②卒業後の進路

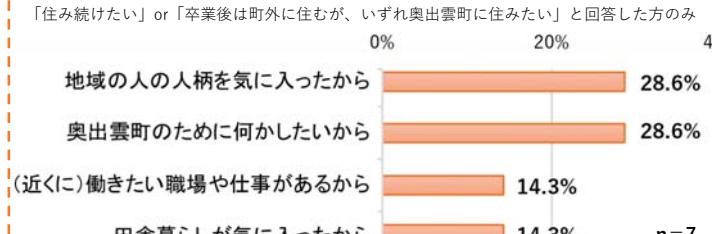
問9 SA



●「県外に就職」が全体の約4割を占めている。「奥出雲町内に就職」は0.6%であり、卒業後は町を離れる学生の割合が高い。

①-1. 住みたい理由

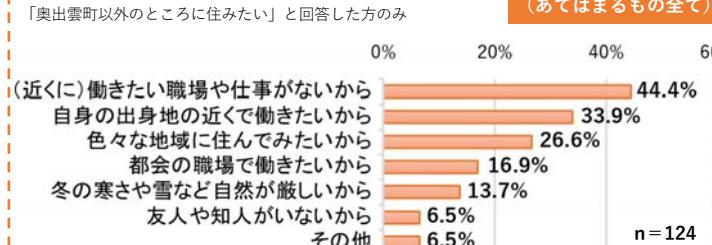
問11-1 MA（あてはまるもの全て）



●「地域の人柄を気に入ったから」と「奥出雲町のために何かしたいから」が28.6%と最も高い。次いで「(近くに)働きたい職場や仕事があるから」と「田舎暮らし気に入ったから」が14.3%となっている。

①-2. 奥出雲町以外に住みたい理由

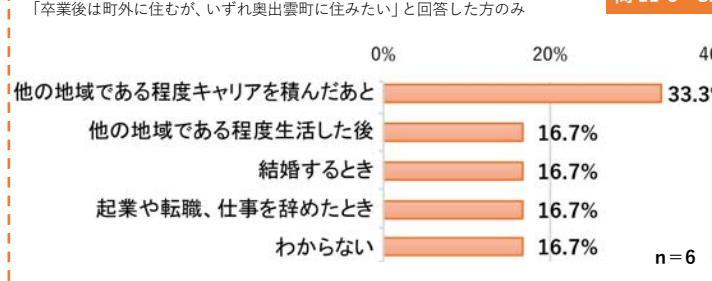
問11-2 MA（あてはまるもの全て）



●「(近くに)働きたい職場や仕事がないから」が44.4%と最も高い。次いで「自身の出身地の近くで働きたいから」が33.9%、「色々な地域に住んでみたいから」が26.6%となっている。

①-3. 戻ってきて住みたいと思う時期

問11-3 SA

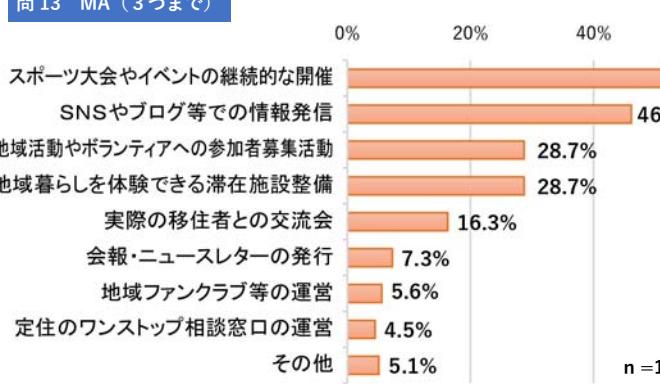


●「他の地域である程度キャリアを積んだあと」が33.3%と最も高い。

（4）今後の奥出雲町について

①町と関わる人を増やすための事業・活動

問13 MA（3つまで）



●「スポーツ大会やイベントの継続的な開催」が55.6%と最も高い。次いで「SNSやブログ等での情報発信」が46.1%、「地域活動やボランティアへの参加者募集活動」と「地域暮らしを体験できる滞在施設整備」が28.7%となっている。

②10年後どうなっていてほしいか

問14 自由記載



●「商業・娯楽施設等の充実」が37.1%と最も高い。次いで「子供や若者、人口が増えにぎわっている」が12.6%、「交通が便利になっている」が11.3%、「町全体が発展している・活気がある、住みやすくなっている」が10.1%となっている。